

病院情報システム一覧（次期）

No.	システム名	製品名（現行）	メーカー名/導入業者（現行）	更新区分
1	電子カルテシステム （オーダーリング、看護支援含む）	HOPE EGMAIN-LX	富士通Japan/医療情報システム	更新
2	医事会計システム	HOPE SX-S	富士通Japan/医療情報システム	更新
3	再来受付システム	APS-3000N	USEN-ALMEX	更新
4	診察券発行機システム	NBS-9300EP	USEN-ALMEX	更新
5	POSレジシステム	TeamPOS7000	富士通Japan/医療情報システム	更新
6	診察待ち表示システム	診察案内表示システム	USEN-ALMEX	更新
7	会計待ち表示システム	会計案内表示システム	USEN-ALMEX	更新
8	ナースコールシステム・エリア検知システム	NICS-R8	ケアコム	更新
9	放射線情報システム（RIS）	ProRad RIS	ファインデックス/宮野医療器	更新
10	医用画像管理システム（PACS）	SYNAPSE	富士フィルムメディカル/セイコーメディカル	更新
11	検像システム	ProRad QA	ファインデックス/宮野医療器	更新
12	放射線レポートシステム	ProRad RS	ファインデックス/宮野医療器	更新
13	臨床検査システム	GMES	グローバルビジョン	更新
14	輸血システム	GVBLPower	グローバルビジョン	更新
15	健診支援システム	pHealth	パインシステム/南大阪電子計算センター	更新
16	調剤支援システム・注射支援システム	YUNICOM-EX-R	ユヤマ/宮野医療器	更新
17	服薬指導システム	Phrama Road2	ユヤマ/宮野医療器	更新
18	処方チェックシステム（薬剤情報）	MD-master	ユヤマ/宮野医療器	更新
19	特定薬剤管理システム （麻薬、特定生物由来製剤）		ユヤマ/宮野医療器	更新
20	栄養管理（給食）システム	MEDIC DIET Ver.8	京セラコミュニケーションシステム	更新
21	手術管理システム	Prescient OR	富士フィルムメディカル・フクダコーリン/宮野医療器	更新
22	手術映像システム		フクダコーリン/宮野医療器	更新
23	看護勤務管理システム	CWS	インフォコム	更新
24	DPC業務支援システム	Medi-Bank DPC	インフォコム	更新
25	診療録管理システム	Medi-Bank Light	インフォコム	更新
26	地域連携システム（SS-MIX2出力）	SS-MIX2サーバ	富士通Japan/医療情報システム	更新
27	院内ネットワーク（電子カルテ系）		きんでん	更新
28	心電図（生理検査）システム	Prime Create	日本光電工業/いわずや森川医療器	継続利用
29	リハビリ支援システム	タックリハビリテーション支援システム	タック/ユー・エス・ケイ	継続利用
30	透析情報システム	ERGOTRI	ジェイ・エム・エス	継続利用
31	介護事業者支援システム・ 訪問リハビリ支援システム	HOPE WINCARE	富士通Japan/医療情報システム	継続利用
32	院内在庫管理システム	MEDiCEO-Q1zig（ジグゾ）	メディセオ	継続利用
33	宇陀けあネット	宇陀けあネット	ヘルスケアソリューションズ	継続利用
34	自動採血管準備システム	ROBO-8000	テクノメディカ	継続利用
35	DPCベンチマークシステム	EVE	メディカルデータビジョン	継続利用
36	眼科ファイリング、画像ファイリングシステム ※内視鏡、生理検査、各科外来の検査等の 画像含む	Claio	ファインデックス/宮野医療器	継続利用
37	診療記事（眼科等）記載システム	C-Note	ファインデックス/宮野医療器	継続利用
38	画像（エコー、内視鏡）レポートシステム	ProRad RS	ファインデックス/宮野医療器	継続利用
39	診断書管理システム	DocuMaker	ファインデックス/宮野医療器	継続利用
40	スキャンデータ管理システム	C-Scan	ファインデックス/宮野医療器	継続利用
41	紹介画像取込み・画像出力システム	MoveBy	ファインデックス/宮野医療器	継続利用
42	レセプトチェックシステム	べてらん君	ウィーメックスヘルスケアシステムズ/ソラスト持込	※1
43	不正侵入防止システム	TippingPoint 2200T HW	トレンドマイクロ/医療情報システム	※2
44	オンライン資格確認システム		富士通Japan/医療情報システム	※3
45	移動診療車のシンクライアント端末			※4
46	インシデント管理システム（新規導入）			新規

■更新区分の説明

更新＝更新対象システム（保守期限を迎えるシステム）、継続利用＝既存システムを継続して利用（連携しているシステムは再接続が必要）  
新規＝新規導入システム

※1）ソラスト持込システムとのこと。次期では電子カルテ端末入替後に再度利用してもらう。再利用が不可の場合は更新すること。

※2）既存システムで再契約または別システムへの切り替え予定。（2025年5月頃）

※3）オンライン資格確認端末と顔認証カードリーダーは継続利用（流用）。（2021年10月頃設置）  
電子カルテシステム及び医事会計システム側は次期システムでの対応が必要。

※4）端末は継続利用だが、新電子カルテシステムに接続して利用可能にするための再設定が必要。